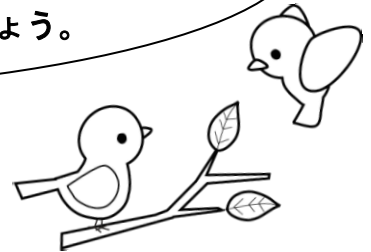


テーマ「手話で育つ豊かな世界」

山口県手話言語条例の中では、手話の取得について定められています。
今回はその子らしさを実現する支援・教育を求めて活動されている南村先生に、
なぜ乳幼児期からの手話が必要とされているのかお話いただきます。
私たちも山口県で何ができるのか、一緒に学びましょう。



日時 令和3年5月15日(土)

14:00~16:00 オンライン研修

場所 鑄銭司地域交流センター 会議室

講師 南村 洋子氏(全国早期支援研究協議会 会長)

- ①今回はオンライン開催とします。定員は100名です。集合型で参加の場合は、全員の氏名をご記入ください。申込書に書ききれない場合は別の紙に書かれて結構です。
- ②鑄銭司交流センターでの定員は30名です。IT環境のない方はこちらにお越しください。
- ③後日、申込者宛てにメールでZoomのURLを送信します。
- ④講師は東京からの参加です。手話通訳は付きます。

<参加費> 無料

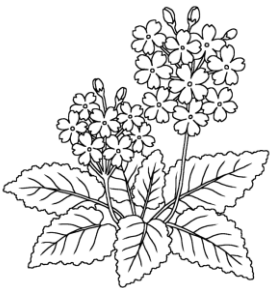
<締切> 令和3年4月30日(金)

<申込先> 山通研事務局次長 梅田晶子

FAX 0836-51-4479

e-mail yamatuuken@yahoo.co.jp

問い合わせ TEL 090-7998-5154



山口県手話通訳問題研究会 定期総会講演会(令和3.5.15) 申込書			
お名前		e-mail アドレス	
連絡先	() -	所属	山通研・県ろう連 その他()